

# *LetSketch*

## 取扱説明書

保証書付き

(Ver1.0)



# 目次

■安全にお使いいただくために.....	3
1.商品概要 .....	4
1-1 『LetSketch（レットスケッチ）』とは .....	4
1-2 ご使用になる前に.....	4
1-3 商品内容について.....	4
1-4 商品の外観、各部名称.....	5
1-5 商品諸元表.....	5
1-6 基本動作の確認について.....	6
2.商品の使い方 .....	6
2-1.電源ボタンについて .....	6
2-2.充電について .....	6
2-3.リセットについて.....	6
2-4.ロール紙のセット方法 .....	7
2-5.アプリのインストールと LetSketch との接続.....	8
3.アプリの使い方 .....	11
3-1.写真プリント .....	11
3-2.グラフィックエディタ .....	13
3-3.ドキュメントプリント .....	14
3-4.ラベルプリント .....	15
3-5.テキスト編集 .....	19
3-6.テンプレートプリント .....	20
3-7.その他のメニュー .....	21
4.よくあるご質問 .....	23
5.サポートについて .....	25
5-1.基本的な注意事項 .....	25
5-2.商品サポートページ .....	25
5-3.問い合わせ先 .....	26
5-4.MK トレード限定ショップ .....	26
6.保証について .....	27

## ■安全にお使いいただくために

この度はお買い上げありがとうございました。

この説明書は、すぐに取り出せるところに保管してください。

お客様や他人への危害や損害を未然に防ぎ、安全に本製品をお使いいただくために、守っていただきたい事項を記載しております。本書を必ずお読みになり内容をよく理解した上でお使いください。

本商品はバッテリー内蔵となります。ご使用に際しては、かならず接続対象機器メーカーが提示する警告や注意事項、取扱説明書の手順などに従い、以下の点にもご注意ください。

### ー ! 警告 ー

- ・指定の用途以外に使用しないでください。
- ・分解、改造、ショート（短絡）させるなどは絶対に行わないでください。
- ・濡れた手で触ったり、水などの液体で濡らしたりしないでください。
- ・火の近くや直射日光のあたる場所など高温になる場所で使用しないでください。
- ・重い物を載せたり、投げたり、落下や叩くなどの衝撃をあたえないでください。
- ・万一、使用中に異常な発熱や異臭、変形などが生じた場合には、直ちに使用を中止し、点検をしてください。以後は火災や事故・故障の原因となるため使用しないでください。

### ー ! 注意 ー

- (1)本製品はリチウム電池を内蔵しております。40℃以上で使用しないでください。火やその他の熱源に近づけないでください。また、炎天下に置かないでください。
- (2)分解して電池を取り外したり、ぶつけたり、穴を開けたり、改造したりしないでください。電池を他の目的に使用しないでください。
- (3)電池がショートして火災や火傷の原因となりますので、火や水の中に入れないでください。
- (4)湿気の多い場所やホコリの多い場所では使用しないでください。
- (5)LetSketch 本体の充電口に無理な力がかからないように、充電ケーブルの抜き差しは慎重に行ってください。
- (6)プリントヘッドの表面に触れると汚染の原因となりますので、プリントヘッドに腐食性のものを触れさせたり、直接手で触れたりしないでください。

(7)安いロール紙を使用すると、塗布ムラが発生することが多く、プリントヘッドがムラのある紙に高速で印刷してしまい、印刷ヘッドの寿命を著しく縮めますので、使用は避けてください。

(8) ロール紙の端は鋭利になっています。手を切るなどしないようお取り扱いにご注意ください

(9)いたずらなどを避けるため、子供や乳幼児の手の届かないところで使用、保管してください。

(10)「家庭ごみ」として本製品を廃棄しないでください。お住いの地域や自治体の方針に従って、処分してください。

上記の警告や注意を守らず使用したことにより、生命もしくは身体の安全を脅かす、多額の財産損失などの障害が生じた場合でも、メーカーおよび輸入販売元は、一切の賠償責任を負いかねます。

## 1.商品概要

### 1-1 『LetSketch（レットスケッチ）』とは

『LetSketch（レットスケッチ）』は、スマホアプリで高速印刷できる小型サーマルプリンターです。

高画質 300dpi 仕様でインク不要のため、経済的で交換の手間いらず。バッテリー内蔵、手のひらサイズのサーマルモバイルプリンタです。持ち運びにも便利でラベル作りが超簡単にできます。

流行りの「レトロ文具」デザインで、インテリアとしても愛着が湧きます。

### 1-2 ご使用になる前に

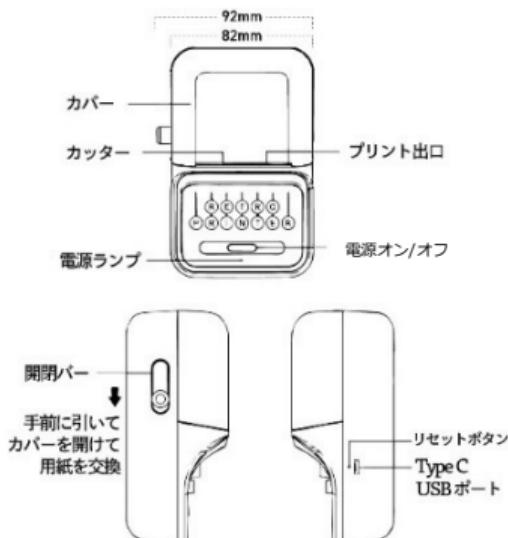
- ・ご使用前に商品内容が揃っていることをご確認ください。
- ・LetSketch 本体を 30 分程充電してからご使用ください。

### 1-3 商品内容について

#### 【パッケージ内容】

- ・LetSketch 本体
- ・印刷ロール紙 1 個（レシートタイプ：本体にセットされています）
- ・日本語取扱説明書兼保証書（本書）
- ・充電用 USB ケーブル

## 1-4 商品の外観、各部名称



※専用アプリでは、モデル「**9520**」を選択します。

## 1-5 商品諸元表

### ■パラメータ

印刷方法	感熱印刷
印刷解像度	300dpi
サポートシステム	iOS9.0 Android6.0 以上
接続方法	Bluetooth 5.0
感熱紙の幅	≤52mm , ≥12mm
製品寸法	サイズ:135×92×60mm 256g
素材	ABS
バッテリー容量	1000mA リチウムポリマー充電池
充電方法	USB 充電
充電時間	約 2-3 時間
連続使用時間	およそ 3 時間
ペーパーカット方法	手動カット
入力	5V/1A
電源ポート	Type-C
ロール紙アダプタ	ロール紙軸内径 13mm 以上

## 1-6 基本動作の確認について

基本動作について、早めにご確認ください。

- ・電源がオン/オフができるか。
- ・プリントできるか。
- ・ロール紙のセット、脱着、ホルダーに問題は無いか。
- ・ロール紙部分蓋の開閉に問題は無いか。
- ・プリンターを正しく充電出来るか。

## 2.商品の使い方

### 2-1.電源ボタンについて

#### ■電源オン/オフ

- ・2秒長押しで電源 オン/オフ と切り替わります。

#### ■電源ランプについて

- ・点灯：電源オン時 / フル充電時
- ・ゆっくり点滅：充電中
- ・早い点滅：エラー発生

(用紙セット不備、電池残量低下表示、プリントヘッド過熱)

### 2-2.充電について

最初に使用する前に、LetSketch 本体を USB ケーブルに接続し、5V==1A アダプターまたはパソコンに接続して、約 2～3 時間充電してください。充電中は電源ランプがゆっくり点灯しフル充電になると点灯します。

充電中に電源ランプが速く点滅する場合は、用紙をセットしているかを確認してください。

※商品には USB 充電アダプターが付属しておりません。

標準要件を満たす USB 充電アダプターを使用してください。

### 2-3.リセットについて

LetSketch 本体が応答しない場合は、ピンまたはクリップの先などをリセット穴に 3 秒間挿入して放し、リセットします。

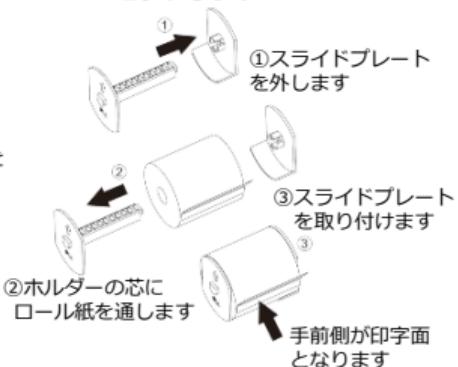
## 2-4. ロール紙のセット方法

下記の手順でロール紙をセットします。

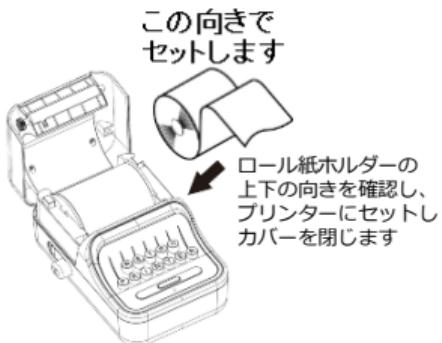
### 【1】カバーを開けます



### 【2】ロール紙をホルダーにセットします



### 【3】カバーを閉じます



### <ロール紙セット時のご注意>

卷取りの緩み

**NG**



印字面が逆向き

**NG**



※ロール紙を交換する際には、プリントヘッドが熱を持っている場合がありますので、触れないようご注意ください。

※ロール紙を逆向きにセットすると印字されませんのでご注意ください。

※ロール紙の端は鋭利になっています。手を切るなどしないようお取り扱いにご注意ください

### 【LetSketch 接続までの簡単ステップ】



LetSketch は、『iLabel』アプリを使用してプリントします。  
『iLabel』アプリ (iOS 9.0 以上、Android 6.0 以上)

- ①APP Store / Play ストアで、『iLabel』を検索して、下記ロゴのアプリをインストールします。



- ②LetSketch 本体の電源をオン（2秒長押し）します。

- ③スマートフォン（以下スマホ）の Bluetooth をオンにします。

※スマホが Android 機種の場合、Android の仕様上、『iLabel』アプリ使用中は位置情報をオンにする必要があります。（下記のような画面が表示されます）



#### ④『iLabel』アプリを起動します。

[プリンターの機種選択]画面が出たら、画面一番下の『より多くのモデルとツールメニューを表示』をタップします。

⇒全ツールメニュー表示画面になります。

(ツールメニューについては次章をご確認ください。)



#### 全ツールメニュー画面



画面右上のマーク  
をタップすると、  
Bluetooth接続します。

「プリンターを選択して  
ください」のメッセージ  
が表示されたら、  
対応するモデル（9520）  
を選択し、Bluetooth  
接続します。



## — メモ —

各ツールメニューで、  
スマホ内の写真（アルバム）やカメラを使用する際、  
「権限付与」に関するメッセージが出る場合があります。  
その場合には、権限を付与してください。

iOS の場合 :

[設定]-[iLabel]から、該当する権限「写真（アルバム）」や  
「カメラ」などをオンにしてください。

Android の場合 :

[設定]-[アプリ]-[iLabel]から、該当する権限「写真（アルバム）」や  
「カメラ」などをオンにしてください。

### 3.アプリの使い方

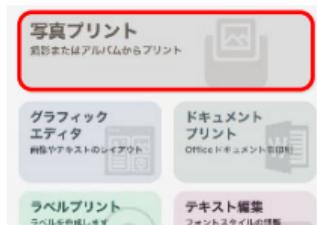
ここでは、『iLabel』アプリの各ツールメニューの使い方について、説明します。

#### 3-1.写真プリント

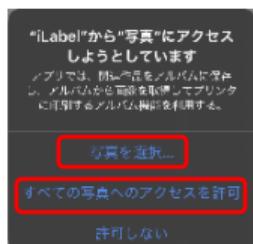
スマホに保存されている写真や撮影した写真をプリントします。

##### 【操作手順】

- ①全ツールメニューから、  
[写真プリント]をタップします。



※「"iLabel"から"写真"にアクセスしようとしています」のメッセージが表示されたら、[すべての写真へのアクセスを許可]または[写真を選択…]を選択します。



- ②写真一覧からプリントしたい  
写真を選択します。

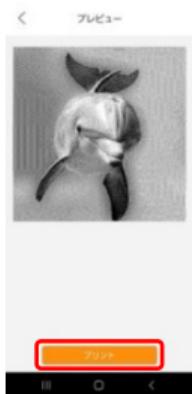
く アイテムを選択



③印刷濃度、印刷部数などを設定し、[確認]をタップします。



④プレビュー表示を確認して [プリント] をタップします。



## — メモ —

操作手順①で[カメラ]を選択すると、  
スマホのカメラが起動します。  
撮影してOKを押し、手順③④の通りにプリントします。

### [iOSの場合]

画面左上の[カメラ]を選択  
します。



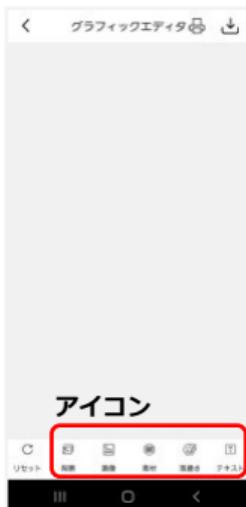
### [Androidの場合]

画面下の[カメラ]を選択  
します。



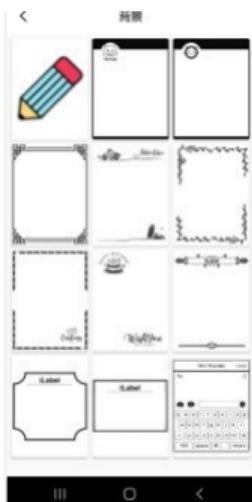
## 3-2. グラフィックエディタ

画面下のアイコンをタップし、  
自由な組み合わせでメモを作成できます。

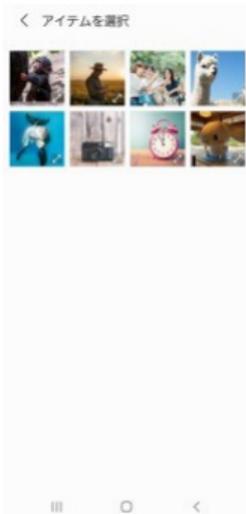


### <各アイコン説明>

【背景】背景テンプレートを選択します。



【画像】スマホに保存している画像を選択します。



【素材】各素材を選択します。



【落書き】手書き文字やイラストを描きます。



【テキスト】文字を入力します。



### 3-3. ドキュメントプリント

各スマホアプリ上から Office・PDF ドキュメントを「iLabel」に対して共有出来ます。

#### ■ iOS の場合

任意のアプリからドキュメントを共有します。

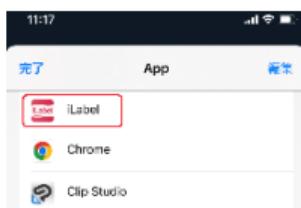


#### ■ Android の場合

端末内へのアクセスを「許可」します。



共有先アプリとして「iLabel」を選択します。



「iLabel」に取り込まれると一覧に表示されます。

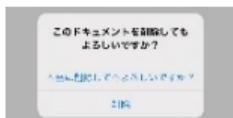


※対象ファイル名を「左スライドさせると、一覧から削除できます。

image\_2022\_08\_24109\_07\_31\_090Z...  
2022/08/24 16:12:1 243.6u

削除

※一覧から削除しても、ファイル本体はスマホに残ります。



※iOS の場合、システム制約により「ファイル」からは直接「iLabel」に共有出来ません。

※Andorid の場合、スマホ内すべてのドキュメントが一覧に表示されます。

### 3-4.ラベルプリント

#### 【ラベルの設定】

①用紙タイプ等の設定をして、[作成]をタップする。



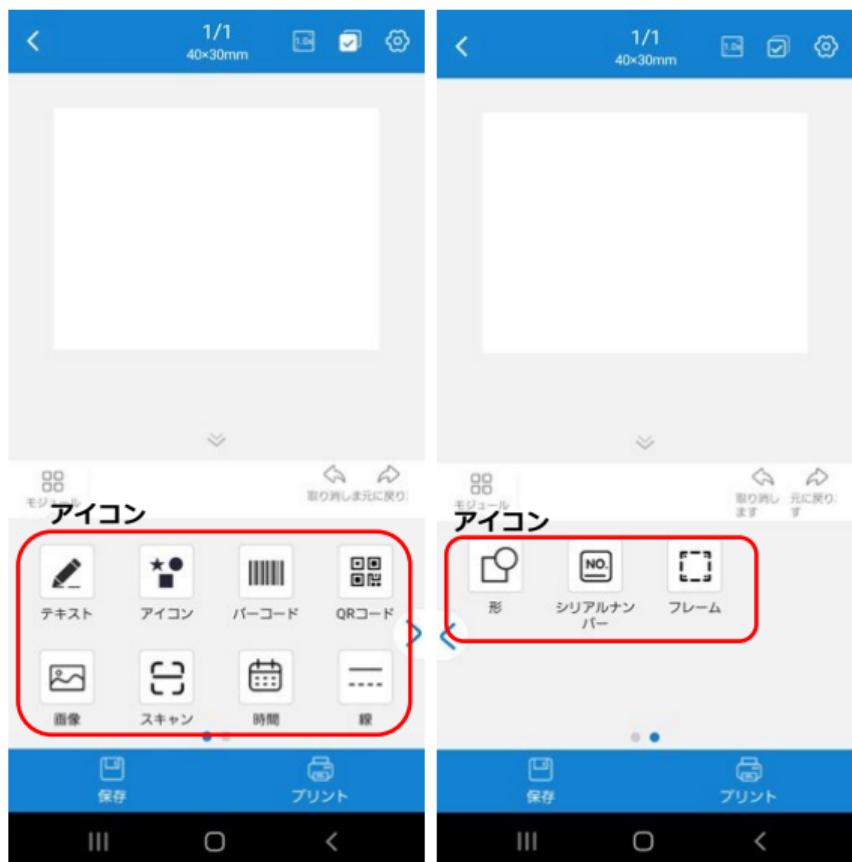
※各設定項目については次頁を参照

## <設定項目>

プリンター機種	9520
ラベル形状	LetSketch 付属のラベルは全て[四角い]を選択
ラベル名	ラベルデータを保存する場合に入力
ラベルの幅	ラベルの横幅を選択
ラベルの高さ	ラベルの縦幅を選択
用紙タイプ	ラベルのタイプを選択 ※『連続用紙』を選択した場合は、初期設定値 [57×30mm]になります。
ギャップの高さ	1片ずつのラベルの場合、ラベルとラベルの隙間を設定 ※LetSketch 付属のラベルは全て『8.5mm』を選択

## ②自由にレイアウトし、ラベルを作成する

画面下部の任意のアイコンをタップし、文字や図などを入力します。



## ＜各アイコンの説明＞

テキスト	文字入力
アイコン	素材ライブラリー
バーコード	バーコード作成
QR コード	QR コード作成
画像	スマホの画像フォルダから選択
スキャン	バーコードや QR コードをカメラで読み取り 【テキスト】【一次元コード】【二次元コード】を生成
時間	現在の時刻を簡単にテキスト化
線	直線、点線の挿入
形	四角と丸の形状を挿入
シリアルナンバー	通し番号を入れたい場合に使用
フレーム	テンプレートからフレームを選択

**例 1.**『バーコード』『QR コード』を選択した場合、[コンテンツ/コード][エンコーディング]を入力し、[保存]または[プリント]をタップする。



**例 2.**『シリアルナンバー』を選択した場合、通し番号や記号など、連続するシリアルナンバーを入力する。

※数字『001』などにする場合、接頭語に『00』を入力し、開始数値に『0』や『1』の一桁を入力する。



接頭語	文字数上限 15 文字
接尾語	文字数上限 15 文字
開始数値	0-10000000 文字数上限 8 文字
増加数値	文字数制限なし



## 【ラベルの印刷】

- ・本体にロール紙をセットします。

### 【重要】

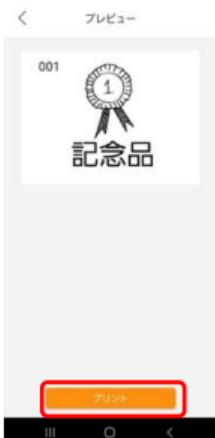
ロール紙がラベル紙（40\*30 片、 40\*60 片）の場合、本体の電源ボタンを 5 回連続押しすると、用紙のプリント位置が正しくセットされます。

ラベル紙を入れ替える度に、この位置設定をお勧めします。  
(ラベル片 2 枚分が用紙送りされます)

- ①入力が完了したら、  
[プリント]をタップする。
- ②印刷濃度・印刷部数等を選択して[確認]をタップする。



- ③プレビュー画面で最終確認し、[プリント]をタップする。
- ④プリントが開始されます。



## 3-5. テキスト編集

### ■普通

白いボックス内をタップし、文字入力をする。



### ※各操作ボタン説明



### ■バナー

向きを決め、プレビューで確認する。



### 【Aa】フォントの種類

大きさなどを変更

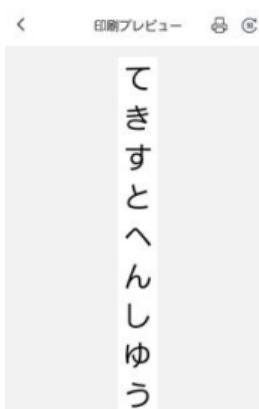
### 【B】太字にする

### 【I】斜体にする

【U】文字にアンダーラインを  
つける

### 【S】取り消し線

【=】左寄せ・中寄せ・右寄せ

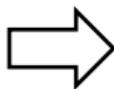


### ■小さなテキスト

文字の小さいテキストが  
表示される。

※縦長に印刷される。  
一文字約3cmの初期設定の為、  
長さにご注意ください。

## ■ 縦書き

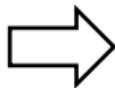


横幅の範囲で、  
縦書きにプリントされる。

## 3-6.テンプレートプリント

### ■付箋

任意のテンプレートを選択して  
文字を入力します。



①：空白を入れる ②：改行

③：文字の先頭・最後などを選択する

④：取り消し ⑤：文字入力

### 3-7. その他のメニュー

#### 【画像編集】

スマホ内の画像、または  
カメラで撮影した画像  
を編集します。

明るさ調整、画像の  
向き、切り抜きや  
テキストの挿入ができま  
す。



リセット：編集した部分を元に  
戻す

調整：明るさ・コントラスト・  
彩度を調整する

回転：画像の向きを変更する

切り抜き：画像のサイズ調整

テキスト：文字を挿入する



#### 【線画に変換】

スマホ内の画像または、  
カメラで撮影した画像をアウ  
トライン化します。

アウトライン化した画像は、  
【私の作品】に保存されます。



①：落書きモード ※着色や  
手書き文字など追加できます

②：カラーとモノクロを切り替  
える

③：切り抜き機能

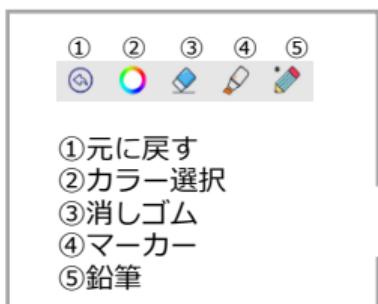
④：ドライブやフォルダーなど  
画像の共有先を選択



## 【お絵描きアプリ】

指やタッチペンで、  
自由に文字や絵を書くこ  
とができます。

画像は、【私の作品】に保  
存されます。



## 【学習メモの保存】

学習メモで保存した内容が  
科目ごとに格納されています。

(国語・数学・英語・物理・化  
学・生物学・歴史・政治)



## 【私の作品】

グラフィックエディタ・画像  
編集・線画に変換・お絵描きア  
プリで作成したものが、保存  
されています。

※スマートフォン本体機能の「アルバ  
ム」などからも確認できます。



## 4.よくあるご質問

**Q:スマホから接続可能なプリンター(LetSketch)が見つかりません。**

**A:**プリンターを追加するときは、LetSketch 本体の充電が十分に行われているかを確認して、「**9520**」を選択してください。

**Q:プリントができません。どうすればよいですか？**

**A:**

- ①スマホの Bluetooth がオンになっているか確認してください。
- ②ロール紙がなくなっていないか確認し、適宜、ロール紙を交換してください。
- ③プリントヘッドが過熱している場合は、プリントヘッドを冷ましてからプリントしてください。
- ④LetSketch 本体を電源オフ/オンします。それでも解決しない場合は、リセット穴にピンを 3 秒間挿入してリセットしてください。

**Q:プリントしても、何も印字されないのはなぜですか？**

**A:**ロール紙が正しく取り付けられていないか、ロール紙が上下逆に取り付けられている可能性があります。本書 P.7 「2-4.ロール紙のセット方法」を参照して、ロール紙を取り付け直してください。

**Q:印字が薄くなるのはなぜですか？**

**A:**

- ①LetSketch 本体の充電が足りない可能性があります。しばらく充電してから再度確認してください。
- ②プリント時間が長くなると、印字ヘッドやローラーに汚れが付着してしまう場合があります。アルコールを染み込ませた布で軽く拭き取りをお試ください。
- ③冬の気温が低い場合など、最初の印字が薄くなる場合がありますが、これは一般的な現象です。プリントヘッドが暖まれば通常に戻ります。

## **Q:ラベル用紙が正しい位置でプリントされない。**

**A:**電源オンの状態で、ラベル紙を装置にセットし、5回連続でボタンを押してキャリブレーション(プリント位置調整)を行います。2枚のラベルが排出されたらキャリブレーションは完了です。あらためてラベルプリントをお試しください。

※切れ目がないロール紙の場合は、キャリブレーションは不要です。5回連続でボタンを押すと、ロール紙の押し出しが止まらないため、電源ボタンを長押しして電源オフしてください。

## **Q:市販のロール紙は使用出来ますか？**

**A:**製品の構造上、12~52mm 幅でしたらご使用いただける可能性はありますが、標準のロール紙ホルダーが使えないなど、互換性については保証いたしかねます。ロール紙軸心内径 13mm 以上の場合、標準ロール紙ホルダーに装着可能です。ロール紙外径 50mm を超えると蓋が閉まらなくなる恐れがあります。

ロール紙ホルダーを使用しなくてもセットして印字可能ですが、排紙が斜めになるなどの可能性もございます。

## **Q:印字の寿命はどのくらいですか？**

**A:**標準的な環境では3~5年となります。理論上は10年とされていますが、保管状況により大きく影響を受けるのは一般的な感熱紙と同様になります。空気や光になるべく触れないよう保管されることが、長持ちの秘訣とも言われます。

## **Q:追加のロール紙を購入出来ますか？**

**A:**弊社ショップにてご購入いただけます。P.26をご確認ください。

## 5.サポートについて

### 5-1. 基本的な注意事項

商品を受取りましたら、お早目に内容物と基本操作のご確認をお願いいたします。

この取扱説明書兼保証書は大切に保管ください。

ご使用上の不明点などは、下記のサポートページもご活用ください。

お問い合わせは下記サポートフォームよりお願いいたします。

保証内容について「6.保証について」も、よくご確認願います。

### 5-2.商品サポートページ

商品に関するサポートページをご用意しています。

FAQ なども掲載しておりますので、合わせてご確認ください。

MK トレードサポートページ

<https://mktrade.jp/support/letsketch/>

または、下記 QR コードをスキャンしてご確認ください。



## 5-3.問い合わせ先

製品に関するお問い合わせは、下記 QR コードをスキャンし、「問合せフォーム」よりお願ひいたします。



※製品問い合わせは  
フォームから

## 5-4.MK トレード限定ショップ

MK トレード限定ショップでは、クラファン商品などを  
「お得な価格」でご用意しております。  
追加のロール紙などもご購入いただけます。  
下記 QR コードをスキャンし、是非ご覧くださいませ。



MK トレード  
限定ショップ

—お得なお知らせ —

**LINE 登録で  
お得なクーポンプレゼント!!**  
「限定ショップ」ずっと 5 %OFF  
主にクラファン商品やオプション品を  
お得な価格でご購入いただけます



## 6.保証について

保証期間は製品購入後1年間です。修理が必要な場合は、領収書や保証書など、購入を証明できるものをご準備の上、購入店舗までご連絡ください。

保証期間内であれば、修理無料サービスを適用できます。

購入後1年間を超えている場合は、製品と購入が証明できるものご用意の上、購入店舗にご連絡ください。修理サービス等のご相談をさせていただきます。

以下の場合は保証対象外となります。

- 1.指定メーカー以外で生産された製品の場合
  - 2.指定メーカーで製品や部品の提供が終了している場合
  - 3.地震、火災、その他の自然災害や事故などにより故障  
または損傷した場合
  - 4.使用上の誤り、不適切な保管方法、異常な電圧、不当な修理  
や改造など、人為的な行為により故障または損傷した場合
  - 5.商品本体や部品が保証期間を超えている場合
  - 6.並行輸入品や弊社および他の正規販売店以外(ネットオークションなど個人間売買を含む)からお求めの場合
- \*本保証条件の適用は指定メーカーおよび輸入販売元の判断によるものといたします。

## 保証書

本書はお買い上げ日（※1）から下記の保証期間中に故障等が発生した場合には、本取扱説明書に記載内容で無料修理・交換等を行うことを約束するものです。

製品名：LetSketch（レットスケッチ）

お買い上げ日 ※1 参照

保証期間：お買い上げから 1 年間

輸入販売元：MK トレード

※1：お買い上げ日 インターネット販売の場合、配達受取日からとなります。

店頭でのご購入の場合は、レシートの日付となります。

※インターネット販売の場合、ご注文を証明する内容（注文番号と氏名など）を、店頭でのご購入の場合、レシートを同時に提示していただくことが必要となります。

※並行輸入品の場合や弊社および他の正規販売店以外（ネットオークションなど個人間売買を含む）からお求めの場合、弊社での保証対応は出来かねます。

※本取扱説明書兼保証書、レシート等は製品をご使用の間、大切に保管してください。

保証対応、製品に関するお問合せ等はフォームにて承ります。

問い合わせ先：下記左側 QR コードよりお願いします。



※製品問い合わせは  
フォームから

—お得なお知らせ —

LINE 登録で

お得なクーポンプレゼント!!

「限定ショップ」ずっと 5% OFF  
主にクラファン新商品情報やオプション品などお得なセール情報を  
お届けします

